

【達成状況に関する評価基準】※運営に関する計画の評価基準と同じ

A : 目標を上回って達成した B : 目標どおりに達成した

C : 取り組んだが目標を達成できなかった D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

【別紙1－基本配付用】

令和元年度 校長経営戦略支援予算【基本配付】実施報告書

(校園コード)

※校園コードを入力してください。

取組に対する評価状況

学校名

学校関係者による評価実施済

※学校名は校園コードを入力すると自動で表記されます。

1 配付額 円 → 決算額 円

2 配付上限額

学校配当	学級数	特別支援学級数	学級配当
350,000	+ <input type="text" value="6学級"/>	+ <input type="text" value="2学級"/>	× 50,000

※カッコ内に学級数を入力してください。色付きセル部分は自動計算されます。

配付上限額
= <input type="text" value="750,000"/>

3 年度目標(予算反映するもののみ記載)

<全市共通目標>

- ①中学生チャレンジテストにおける標準化得点を、同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。
- ②中学生チャレンジテストにおける得点が府平均の7割に満たない生徒の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より4ポイント減少させる。
- ③中学生チャレンジテストにおける得点が府平均を2割以上上回る生徒の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より2ポイント増加させる。

<学校の年度目標>

- ①全国体力・運動能力、運動習慣調査における体力合計点の向上に向けて、新体力テストを年に2回実施し、春より秋の体力合計点を向上させる。
- ②令和元年度末の生徒アンケートにおける「人権や平和・いのちについて考え方、それらを守っていくことの大切さを学んだ」「学校生活の中で、自分も他者も尊重する活動ができた」の項目について、「よくあてはまる」、「ややあてはまる」と答える生徒の割合を、全体の85%以上にする。
- ③令和元年度末の生徒アンケートにおける「集団や社会のルール、道徳マナーを守っていくことの大切さを学んだ」、「他者を思いやり、相手の立場になって考え方、優しい心を持って行動できるように努めた」の項目について、「よくあてはまる」、「ややあてはまる」と答える生徒の割合を、全体の85%以上にする。

目標に対する達成状況(取組完了時)

達成

<全市共通目標>

- ①わずかではあるが、いずれの学年も、前年度より向上させることができた。
- ②いずれの学年も、前年度より4ポイント以上減少させることができなかった。
- ③いずれの学年も、前年度より2ポイント以上増加させることができた。

B

<学校の年度目標>

- ①春より秋の体力合計点を向上させることができた。
- ②「よくあてはまる」「ややあてはまる」と答える生徒の割合が、「人権や平和・いのちについて考え方、それらを守っていくことの大切さを学んだ」の項目については93.9%、「学校生活の中で、自分も他者も尊重する活動ができた」の項目については87.1%となり、全体の85%以上となった。
- ③「よくあてはまる」、「ややあてはまる」と答える生徒の割合が、「集団や社会のルール、道徳マナーを守っていくことの大切さを学んだ」の項目については93.9%、「他者を思いやり、相手の立場になって考え方、優しい心を持って行動できるように努めた」の項目については87.1%となり、全体の85%以上となった。

【裏面に続く⇒】

4 年度目標達成に向けた取組内容(予算反映するもののみ記載)

- ①国語・数学・英語において、複数人体制での授業を充実させる。
- ②放課後学習・宿題等を行わせることで学習習慣の定着を図る。
- ③得点低位層に対する補充学習を行い、基礎・基本の学習の徹底を図る。
- ④学校全体や各学年等での実施計画に基づき、学校行事の充実を図る。
- ⑤人権教育年間指導計画にそって、人権に関する取り組みを実施する。
- ⑥さまざまな学校行事を通して、集団の中での自分の役割と責任を自覚させる。
- ⑦3年間で系統的に行うキャリア教育を通して勤労観・職業観を養う
- ⑧多文化共生社会の中で生きていける生徒を育成する。

5 年度目標に対する進捗状況を測る指標

- ①②③年間5回（3年生は4回）のステップアップテストを行う。
- ①②③全市共通目標の達成
- ④球技大会などのスポーツ活動を年2回行う。
- ⑤生徒アンケートで「人権や平和・いのちについて考え、それらを守っていくことの大切さを学んだ」について肯定的な回答を85%以上とする。
- ⑥生徒アンケートで「集団や社会のルール、道徳マナーを守っていくことの大切さを学んだ」や「他者を思いやり、相手の立場になって考え、優しい心を持って行動できるように努めた」について肯定的な回答を85%以上とする。
- ⑦生徒アンケートで「職業について興味を持ち、自分の将来について考える」について肯定的な回答を80%以上とする。
- ⑧生徒アンケートでは、「外国につながりのある友を思いやれることができる」について肯定的な回答を85%以上とする。

指標に対する達成状況(取組完了時)

- ①②③全学年、年間5回（3年生は4回）のステップアップテストを行った。全市共通目標は概ね達成することができたが、学力の低い層の引き上げにつなげることができなかつた。
- ④全学年、球技大会やスケート体験などのスポーツ活動を年2回行った。
- ⑤生徒アンケート「人権や平和・いのちについて考え、それらを守っていくことの大切さを学んだ」についての肯定的な回答が93.9%で、85%以上となつた。
- ⑥生徒アンケート「集団や社会のルール、道徳マナーを守っていくことの大切さを学んだ」についての肯定的な回答が93.9%、「他者を思いやり、相手の立場になって考え、優しい心を持って行動できるように努めた」についての肯定的な回答が87.1%で、85%以上となつた。
- ⑦生徒アンケート「職業について興味を持ち、自分の将来について考える」についての肯定的な回答が76.2%で、80%以上とならなかつた。
- ⑧生徒アンケート「外国につながりのある友を思いやれることができる」についての肯定的な回答が93.9%で、85%以上となつた。

達成

B

※事業効果は必ず数値目標を設定のうえ、進捗状況を測ることができる内容としてください。

6 昨年度からの改善点など ※自由記入

学習面で、ＩＣＴ機器を活用し、生徒の関心・興味を高める一方、個に応じた学習を進めているが、学習習慣の定着がはかりきれていない。学力の向上が課題であり、継続した取り組みが必要である。

【次ページに統く⇒】

7. 取組内容・予算内訳

(1)取組内容【施策番号 施策名】 【施策3、道徳心・社会性の育成】 ・人権総合学習の充実。 ・集団の中での自分の役割と責任を自覚させる		委員会使用欄	達成
①予算内訳 12-1 1年生ピースおおさか見学 生徒交通費 @180×70=12,600円 09-5 1年生ピースおおさか見学 下見教職員分交通費 @360×2=720円 09-5 1年生ピースおおさか見学 付添教職員分交通費 @250×7=1,750円			A
②決算内訳 12-1 1年生ピースおおさか見学 生徒交通費 @180×61=10,980円 09-5 1年生ピースおおさか見学 下見教職員分交通費 770円 09-5 1年生ピースおおさか見学 付添教職員分交通費 @250×6=1,500円			
(2)取組内容【施策番号 施策名】 【施策3、道徳心・社会性の育成】 ・集団の中での自分の役割と責任を自覚させる		委員会使用欄	達成
①予算内訳 14-1 2年生リバティおおさか見学 入場料 @100×58=5,800円 12-1 2年生校外学習(大阪市内班別行動) 生徒交通費 @800×58=46,400円 09-5 2年生校外学習(大阪市内班別行動) 下見教職員分交通費 @800×2=1,600円 09-5 2年生校外学習(大阪市内班別行動) 付添教職員分交通費 @800×6=4,800円			B
②決算内訳 12-1 2年生校外学習(大阪市内班別行動) 生徒交通費 @800×48=38,400円 09-5 2年生校外学習(大阪市内班別行動) 下見教職員分交通費 1,460円 09-5 2年生校外学習(大阪市内班別行動) 付添教職員分交通費 3,560円			
(3)取組内容【施策番号 施策名】 【施策3、道徳心・社会性の育成】 ・キャリア教育を通して勤労観・職業観を養う		委員会使用欄	達成
①予算内訳 13-0 芸術鑑賞会 経費 200,000円 08-1 1年生職業講話、職業実習講座 講師謝礼 @7,100×1+@6,200×1=13,300円			A
②決算内訳 13-0 芸術鑑賞会(和太鼓) 経費 150,000円 08-1 1年生職業講話、職業実習講座 講師謝礼 @7,100×1+@6,200×1=13,300円			
(4)取組内容【施策番号 施策名】 【施策5、子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組】 ・得点低位層に対する補充学習を行い、基礎・基本の学習の徹底を図る ・家庭学習に向けた取り組みを推進し、学習習慣を定着させる		委員会使用欄	達成
①予算内訳 12-4 日本漢字能力検定 検定料 230,000円			A
②決算内訳 12-4 日本漢字能力検定 検定料 186,150円			
(5)取組内容【施策番号 施策名】 【施策4、国際社会において生き抜く力の育成】 ・多文化共生社会の中で生きていける生徒を育成する		委員会使用欄	達成
①予算内訳 08-1 國際理解学習講話 講師謝礼 @6,200×3=18,600円			D
②決算内訳 臨時休業で実施できず(2/28実施予定)			

(6)取組内容【施策番号 施策名】 【施策4、国際社会において生き抜く力の育成】 ・多文化共生社会の中で生きていける生徒を育成する	委員会使用欄	達成
		B

①予算内訳 11-1 文化交流材料代 60,000円
②決算内訳 11-1 文化交流材料代 23,046円

(7)取組内容【施策番号 施策名】 【施策6、健康や体力を保持増進する力の育成】 ・各学年等での実施計画に基づき、学校行事の充実を図る。	委員会使用欄	達成
		A

①予算内訳 14-1 1年生校外学習（アイススケート）生徒利用料 @ 700×70=49,000円 14-1 1年生校外学習（アイススケート）付添教職員分利用料 @1,100× 3= 3,300円 14-1 1年生校外学習（アイススケート）付添教職員分利用料（引率のみ）@ 200× 4= 800円
②決算内訳 14-1 1年生校外学習（アイススケート）生徒利用料 @ 700×54=37,800円 14-1 1年生校外学習（アイススケート）生徒利用料（見学者） @ 200× 1= 200円 14-1 1年生校外学習（アイススケート）付添教職員分利用料 @1,100× 3= 3,300円 14-1 1年生校外学習（アイススケート）付添教職員分利用料（引率のみ）@ 200× 3= 600円

(8)取組内容【施策番号 施策名】 【施策5、子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組】 ・習熟度別少人数授業の充実 ・学習習慣の定着	委員会使用欄	達成
		C

①予算内訳 学びサポーター経費 101,330円
②決算内訳 11-1 ICT機器整備費（HDMIケーブル他） 41,893円 18-2 傾斜書架 173,800円 11-1 学習会用コピー用紙 51,700円